

DNTシリコンスマイルクリーン弾性

1.一般名 弱溶剤形アクリルシリコン樹脂塗料

2.規格表示等

2-1.規格表示 -

2-2.ホルムアルデヒド放散等級分類記号 -

3.特長

- 1)セラミック変性樹脂を用いることにより、汚染防止に優れる。
- 2)塗膜弾性に優れる。
- 3)長期耐候性、光沢保持性に優れる。
- 4)弱溶剤使用のため、臭気等も少なく、塗装作業環境を改善できる。
- 5)各種下地に対して巾広く適応できる。
- 6)主剤、硬化剤の単品売りあり。

※単品売りの場合、主剤は「DNTシリコンスマイルクリーン主剤」
 硬化剤は「DNTシリコンスマイルクリーン弾性硬化剤」となります。

4.塗料性状^{※1}

項目	内容			
容姿	2液性			
荷姿	15kgセット(主剤13.5kg・硬化剤1.5kg) 4kgセット(主剤3.6kg・硬化剤0.4kg)			
色相	各色			
光沢 ^{※2}	つや有り			
密度 (23°C)	塗料	0.90~1.20		
	揮発分	0.80		
粘度(23°C)	75~100KU			
加熱残分	45~58%			
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C
	指触	1時間	20分	15分
	半硬化	2時間	40分	30分
標準膜厚	25 μm/回			
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

※2各つやの数値については別途お問い合わせください。

※3エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より5~10%増やしてください。

6.施工上の注意

- 1)十分攪拌し均一な塗料状態にしてから塗装する。
- 2)希釈は必ず指定された希釈剤を使用する。
- 3)使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 4)主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。

8.使用上の注意[警告]

- 1.引火性の液体である。
- 2.有機溶剤中毒の恐れがある。
- 3.健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示

5.塗装基準

項目	内容			
下地処理	素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。			
調合法	主剤90部：硬化剤10部(重量比)			
熟成時間	-			
可使時間	5°C：-	20°C：8h	30°C：4h	
塗装方法	刷毛、ローラー、スプレー			
希釈剤	塗料用シンナー			
塗 装 法	塗装方法	刷毛、ローラー	エアレス ^{※3}	
	希釈率	5~10%	5~15%	
	標準使用量	0.11kg/m ² /回	0.14kg/m ² /回	
	標準膜厚	25 μm/回		
	ウエット管理膜厚	-		
塗 装 間 隔	温度	5°C	20°C	30°C
	最小	4時間	2時間	1.5時間
	最大	7日	7日	7日

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。
 また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

7.関連法規則

危険物表示	主剤・硬化剤：第2石油類
有機溶剤区分	主剤・硬化剤：第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	-